

令和 9 年度 愛知県公立学校における 1 人 1 台端末の導入業務に係る
情報提供招請(RFI)

回答記入要領

目次

1	回答記入全体概要（情報提供招請の内容と使用する様式等について）	1
2	各種要求に対する意見に関する記入要領	2
3	端末等の導入費用に関する記入要領	4

1 回答記入全体概要（情報提供招請の内容と使用する様式等について）

本情報提供招請（RFI）は、4つの情報提供招請項目があります。

以下の表に、それぞれの項目に対応する回答様式を示していますので、各様式にて回答をお願いします。

No.	情報提供招請項目	回答に使用いただく様式等
1	次期端末の各種要件（端末スペック、納品数等）の対応可否	様式1 各種要求に対する意見
2	各種要求に対する回答・意見	様式1 各種要求に対する意見
3	対応可能な調達範囲に関する情報	様式2 費用内訳書
4	次期端末等の導入費用の情報	様式2 費用内訳書

2 各種要求に対する意見に関する記入要領

以下の特段の情報提供を望む事項に関する貴社の御意見を記入してください。必要に応じて、図表や補足資料を使用してください。

様式1 各種要求に対する意見

今回のRFIにあたり、貴社にお伺いしたい事項をまとめておりますので、F列「貴社回答」欄にご回答ください。

回答欄に記載が難しい内容がありましたら、シート追加や資料を追加いただくことは問題ございません。

事業者名				
No	大分類	小分類	質問内容	貴社回答
1	全体	RFPへの対応可否 (体制)	本調達範囲においては貴社におかれましては、どのような体制（貴社のみでなく協力会社との提案等）でご提案いただくか、想定がありましたらご教示ください。 また、可能であれば想定する協力会社等の企業名をご教示ください。	
2	全体	RFPへの対応可否 (スケジュール)	RFP実施に向け、現時点では以下のスケジュールを検討しております。 2026年11月：公示 2027年1月：事業者決定 2027年4月：契約（最速）（覚書の締結等の仮契約含む） 上記スケジュールでの対応可否をご教示ください。上記スケジュールでの対応が困難な場合、代替スケジュール（貴社が対応可能なスケジュール等）をご教示いただけますと幸いです。 また、「別紙3 納品予定一覧表」に提示された端末契約・納品・運用開始時期として想定されるスケジュールでの対応が困難な参加団体がある場合は、契約～納品に係るより実現性が高いスケジュールの目安等をあわせてご教示いただけますと幸いです（最速で2027年7月の納入を希望する参加団体がある状況です）。 （例：キッティング作業を実施しない場合、契約～納品まで、少なくとも3か月が必要、等）	
3	全体	RFPへの対応可否 (調達範囲)	本RFIで示す調達範囲（詳細は要求仕様「令和9年度愛知県公立学校における1人1台端末（iPad）の導入業務仕様書（以下、「仕様書案（RFI版）」という）」を参照）について、対応できない項目がありましたら、ご教示ください（対応可否については、「様式2 費用内訳書」にてご回答ください。）。 また、調達範囲に関しまして、他団体での実績等を踏まえ意見等ありましたら、ご回答いただけますと幸いです。 （〇〇は調達範囲に含めるべき/含めるべきではない等）	
			今回の調達範囲で示している物品等について、参加団体との最終的な契約時に、参加団体が不要だと考える物品等を調達から外すということは可能でしょうか。 （例：本調達においてはタッチペンを含んでいるが、A自治体はタッチペンが不要であるため納品を求めない。） 可能である場合、以下の質問についてもご回答いただけますと幸いです。	

また、「iPad OS要求スペック」シートにて、項目ごとの要求スペックをまとめております。E列の貴社回答欄において、貴社が提案する端末の各項目のスペックや商品の特長等を記入してください。

様式1 各種要求に対する意見(iPad OS 要求スペック)

今回の調達にあたり、貴社の採用予定のiPad OSのスペックについて、具体的な数値・製品名や製品の特長をE列「貴社回答」欄にて回答ください。

回答欄に記載が難しい内容がありましたら、シート追加や資料を添付いただくことは問題ございません。

端末及び製品の価格については、様式2 費用内訳書に記載ください。

事業名					
No	本体項目	要求スペック	貴社回答（数値・製品の特長等）		
1	製品名・世代	iPad OS			
2	CPU	—			
3	ストレージ	128GB以上			
4	メモリ	—			
5	画面	・10～14インチ ・タッチパネル			
6	無線	IEEE 802.11 a/b/g/n/ac以上			
7	カメラ機能	インカメラ及びアウトカメラ			
8	音声認識端子	マイク・ヘッドフォン端子を1つ以上有していること（マイク・ヘッドフォン端子がコネクタと共用になっている場合は分配アダプタで対応すること）			
9	外部接続端子	Lightningコネクタ又はUSB2.0以上の規格であってUSB Type-C PD(Power Delivery)に対応したポートを1つ以上有していること			
10	バッテリー駆動時間	8 時間以上			
11	重さ	1.2kg程度を超えないこと（本体・端末本体のカバー・ハードウェアキーボードを含む）			
12	その他	1 端末を適切に運用するための以下の機能を有していること ・適切なセキュリティ対策としての以下の機能 ・マルチタスクから端末を保護する機能 ・ストレージにデータを暗号化して保存する機能（必要に応じて利用可能であればよい） 2 本体及び周辺機器（ハードウェアキーボード・スタンド・タッチペン・端末本体のカバー・画面保護フィルム）についてメーカー保証があること			
13	端末管理機能	以下の設定をネットワークを介して行うための端末管理機能（MDM）を有していること。オンプレミス型ではなく、SaaS型の製品であること。 ・端末の機能制御設定 ・端末が利用するApp/Bookの配信 ・接続先ネットワークの制御 ・紛失・盗難時のセキュリティ設定（強制ロック、強制ワイプなど） ・キルスイッチ機能等に加え、児童生使用端末として60か月利用することを前提とする			
No	周辺機器項目	要求スペック	貴社回答（製品名）	貴社回答（製品の特長）	貴社回答（金額）
14	ハードウェアキーボード	日本語配列のキーボードとすること。 端末本体と別での販売されている製品とすること。（キーボードは取り外せる製品（キーボードとカバーが別）と取り外せない製品（キーボードとカバーが一体）が参加団体ごとに選択できること）。 M/L規格（またはM/L規格相当）の耐衝撃性を有していること。			

3 端末等の導入費用に関する記入要領

各項目について、導入に必要な費用を1台当たりの金額で記入してください。仕様書要件に沿った導入費用については、必須で提出してください（基本パッケージ・応用パッケージそれぞれの導入費用を各シートにご記入ください）。調達範囲外の項目（参考費用として質問）や、貴社の独自提案に基づく項目の導入費用については、任意となりますので、対応可能であれば提出をお願いします。

貴社の記入欄は〇列以降となります。

費用については、全て税込みで記入してください。

調達範囲の想定	様式2 費用内訳書「調達範囲・追加提案範囲の想定」列の記号	回答の必要性 (必須・任意)
調達範囲内	○	必須
オプション	△	必須
調達範囲外（参考費用として質問）	—	任意

要記入 【1】費用内訳 (iPad OS) 【基本パッケージ】

貴社が提案する機器及び機能等に関する費用情報について記載をお願いします。また、費用は1台あたりの費用でご回答をお願いいたします。

貴社が保有する機器及び機能等に関する費用情報について記載をお願いします。また、費用は1台あたりの費用でご回答をお願いいたします。		運用期間内 機器・機能・設備 合計金額 (1台あたり) (A)	オプション機器・機能・設備 合計金額 (1台あたり) (B)	合計金額 (1台あたり) (A)+(B)
事業費名	リース	¥0		¥0
	購入	¥0	¥0	¥0

			事業内容に関する情報		購入					
			リース		購入					
項目	項目定義	減価償却の取定	対応可否	金額（税込・1台あたり）	対応可否	金額（税込・1台あたり）	償還条件	償還品名	開発・製造元事業者名	備考欄
印刷の機能、機能、登録を記載しております。	印刷の定義については記載しております。	減価償却の取定を記載しております。 注記 ①：減価償却内 ②：オプション ③：減価償却外（登録費用）	貴社の対応可否をご選択ください。 注記 ○：貴社のみで対応可能 ●：貴社及び協力会社にて対応可能 ×：対応不可	1台あたり1台の金額をご記入ください。 単位：円（税込） ※リースによる物品購入を前提でご選択ください。 ※「印刷機1」リース要件は印刷機の存在を基にご選択ください。	貴社の対応可否をご選択ください。 注記 ○：貴社のみで対応可能 ●：貴社及び協力会社にて対応可能 ×：対応不可	1台あたり1台の金額をご記入ください。 単位：円（税込） ※購入による物品購入を前提でご選択ください。	償還条件が定められている場合は、「対応可否」の欄、「金額（1台あたり）」の欄に「0」を記入し、その償還額をご記入ください。 ※購入による物品購入を前提でご選択ください。	償還予定の製品名をご記入ください。 ※前、後継製品が印刷機である場合は、コストを減らす 機能強化（改善）する製品を記載ください。	開発・製造元事業者名	備考欄にて必ずその事項が記載されていることを記入ください。
1. 各種ハードウェアウェア及び付属品					VO		VO			
1.1. 端末本体					VO		VO			
タブレット型パソコン	左記の機能の本体費用	○								
1.2. パソコン周辺機器					VO		VO			
ハードウェアキーボード	左記の機能の本体費用	○								
スタンド	左記の機能の本体費用	○								
タッチペン	左記の機能の本体費用	○								
端末本体のカバー	左記の機能の本体費用	○								
画面保護フィルム	左記の機能の本体費用	△								
ディスプレイカバー	左記の機能の本体費用	△								
1.3. 機能等					VO		VO			
端末管理機能（MDM）	左記機能にかかるライセンス費用（5年回利用想定）	○								
クラウドから端末を保護する機能	左記機能にかかるライセンス費用（5年回利用想定） （OSに標準で具備されている機能で対応しない）	○								
学習用ツールやクラウドアカウントのログを可視化・分析する機能	左記機能にかかるライセンス費用（5年回利用想定） （「G1」G1サービス開始日以後「学習者モニタリング」の提供開始日より（資料表参照）4月17日）にて示される 期間中にこの機能を利用する。）	-								
OSの標準状態より端末の保護やデータの暗号化を向上させる機能	左記機能にかかるライセンス費用（5年回利用想定） （「G1」G1サービス開始日以後「学習者モニタリング」の提供開始日より（資料表参照）4月17日）にて示される 期間中にこの機能を利用する。）	-								

回答項目	概要	回答内容
対応可否	貴社の対応可否を選択してください。	記号選択（必須・以下凡例参照） 凡例 ◎：貴社のみで対応可能 ●：貴社及び協力会社にて対応可能 ×：対応不可
金額(税込み・1台あたり)	1台あたりの金額を記入してください。 単位：円（税込）	費用回答（必須・税込み・1台あたり）
前提条件	前提条件等がありましたら、記入してください。 また、「対応可否」が「×」の場合、「金額（1台あたり）」が「0円」の場合は、その理由を記入してください。 加えて「対応可否」が「×」の場合、どのような条件だと「◎」、「●」になるか記入してください。	自由記述（任意）
提案製品名称	提案予定の製品名を記入してください。なお、複数提案が可能である場合は、コストを踏まえ最も強く提案する製品を記入してください。 （最も強く提案する製品以外で、提案可能な端末機種・周辺機器がある場合は、製品名やスペック等を、「様式1_各種要求に対する意見」の「要求スペック」シートに記載いただけますと幸いです。）	自由記述（必須）
開発・製造元事業者名称	提案予定製品の開発・製造元事業者名称を記入してください。なお、複数提案が可能である場合は、コストを踏まえ最も強く提案する製品についての情報を記入してください。 （最も強く提案する製品以外で、提案可能な端末機種・周辺機器がある	自由記述（必須）

	場合は、開発・製造元事業者名称を、「様式1_各種要求に対する意見」の「要求スペック」シート（「製品名」列）に記載いただけますと幸いです。）	
備考欄	備考として記すべき事項がありましたら記入してください。	自由記述（任意）